



広報

FUKAURA

ふかうら

No.349

発行／青森県深浦町

編集／総合戦略課

第15回深浦町文化祭 作品展の作品募集

町民の皆さんが製作した作品、

あるいは収集したコレクションを募集しますので、ぜひお申し込みください。申し込みは次の3か所で受付しますので、最寄りの窓口で手続きをお願いします。

なお、文化祭作品展の内容については、後日改めてポスターや広報でお知らせします。

◆開催日時

深浦・岩崎会場

11月2日（土）～3日（日）

大戸瀬会場

11月9日（土）～10日（日）

9時～17時

※最終日は15時まで

◆開催場所

深浦会場：深浦町公民館

岩崎会場：ふれあいと創造の館

大戸瀬会場：深浦町農村環境改善センター（北金ヶ沢会館）

◆展示申込受付

10月16日（水）～24日（木）

9時～17時

◆作品搬入

深浦会場

10月30日（水）～11月1日（金）

9時～17時

岩崎会場

10月30日（水）～11月1日（金）

9時～17時

大戸瀬会場

11月7日（木）～11月8日（金）

9時～17時

※作品の搬入及び展示は、原則出品申込者本人に行っていたいただきます。

□申込・問合せ先

深浦町公民館

Tel 74-2031

岩崎支所

Tel 77-2111

大戸瀬支所

Tel 76-2311

「対馬久世喜作品展」 を開催します

対馬氏は板柳町出身（青森市在住）で、七里長浜、十三、脇元、

下前、小泊と写生に歩き、今回は高山稲荷神社をテーマに描いた

作品を展示します。

伝統的な日本独特の様式美を描いた対馬氏の世界をじっくりとご鑑賞ください。

町民の皆様は、入館料が無料です。

◆開催期間

10月12日（土）～11月17日（日）

◆開催時間

8時30分～17時

□問合せ先

歴史民俗資料館・美術館

Tel 74-3882

納税のお知らせ

10月31日（木）は、町県民税（3期）及び国民健康保険税（4期）の納期限です。納め忘れのないよう、ご注意ください。

◎納期限までに納付されない場合は督促状が送付され、督促手数料が徴収されます。

□問合せ先

税務課 収納係

Tel 74-2111（内線124）

後期高齢者医療
被保険者の皆様へ

◆保険料が特別徴収（年金から天引き）されている皆様へ

本年度の保険料については、7月にお送りした保険料額決定通知書でお知らせしましたが、保険料を特別徴収で納めている方は、引き落とされる保険料額が月によつて変動しますので、ご理解をお願いします。

◆保険料額

4月・6月・8月：年金振込時に昨年度2月と同額を天引き（仮徴収）
10月・12月・2月：残りの保険料額を分割して天引き（本徴収）

また、昨年度よりも本年度の保険料額が増えた方（前年の所得が前々年より増えた方、軽減特例の見直し対象となった方）は、10月から引き落とし額が増えます。

※引き落とされる保険料額は、保険料額決定通知書でご確認ください。

□問合せ先

福祉課
Tel 74-2117

◆かかりつけ薬局を持ちましょう

いつも利用する「かかりつけ薬局」があると、薬歴（薬の服用記録）管理や、飲み合わせによる副作用の防止など健康管理をサポートしてくれそうです。かかりつけ薬局を持ちましょう。

□問合せ先

青森県後期高齢者医療広域連合
Tel 017-721-3821

◆お薬代の負担軽減について

ジェネリック医薬品に切り替えるとお薬代が安くなる可能性がある方へ、「お薬代負担軽減のご案内」を10月に送付し、どのくらい安くなるかお知らせします。ジェネリック医薬品の利用を希望する方は、医師や薬剤師にご相談ください。

□問合せ先

青森県後期高齢者医療広域連合
Tel 017-721-3821

がん検診の精密検査を受けましょう！

今年度のがん検診（胃・大腸・肺・子宮・乳）の結果が「要精密検査」と判定された方は、結果受領後、早め（遅くとも2か月以内）に精密検査を予約しましょう。

がん検診の目的は早期発見・早期治療です。自己判断せずに必ず受診してください。

◆精密検査について

精密検査は「保険診療」となります。次のものが必要となりますので、ご注意ください。

- ①保険証
- ②検診結果通知書
- ③精密検査依頼書（結果通知書に同封されています。）

なお、がんの見落としや過剰診断を防ぐために、精密検査は適切な医療機関で行う必要があります。結果通知書に同封されている「精密検査推奨医療機関」（町ホームページにも掲載されております）を、ご参照ください。

◎がん検診（集団検診分）精密検査受診状況（2019年9月19日現在）

◆胃がん検診

受診者：1,026人
要精密検査者：82人
受診済（受診予約済）：70人
未受診：12人

◆肺がん検診

受診者：1,452人
要精密検査者：17人
受診済（受診予約済）：16人
未受診：1人

◆大腸がん検診

受診者：1,522人
要精密検査者：87人
受診済（受診予約済）：70人
未受診：17人

□問合せ先

健康推進課
Tel 82-0288



ごみの分別と出し方に
ご協力を！

最近「燃えないごみ」に「有害ごみ」を混ぜて出している方が見られ、分別作業に追われ業務に支障をきたしています。

◆「有害ごみ」は他のごみと混ぜない
有害ごみ（乾電池、蛍光灯、体温計）を出す場合は、1個でも他のごみと混ぜないで「有害」と大きく明記して出してください。

なお、これらのごみは、できるだけ販売店に引き取ってもらってください。

◎段ボール、新聞・雑誌類がバラバラになり困っています。

◆十字にきつく縛る

一字縛りではバラバラになりやすいので、十字縛りでバラバラにならないようにして出してください。
※リサイクル及びごみ減量のため、ごみの分別にご協力お願いします。

※当番制でごみ箱の清掃を行い、きれいなごみ箱の維持にご協力をお願いします。

□問合せ先

町民課 町民生活係
Tel 74-2115

第34回津軽深浦チャン
チャンと深浦牛まつり
前売り券発売について

9月20日（金）より令和初となる「チャンチャンと深浦牛まつり」の「チャンチャンセット・深浦牛セット」のお得な前売券を「風待ち館」（深浦町観光協会）を含む町内18か所で販売しています。

◆開催日

10月26日（土）・27日（日）

10時～16時（27日15時まで）

◆開催場所

夕陽公園（深浦町浜町379）

◆販売期間

9月20日（金）～10月24日（木）

17時まで

※25日（金）9時～提供可能な前売券を先着順にて「風待ち館」のみで販売します。

◆券種

「チャンチャンセット引換券」
（前売券）：1,000枚限定

「深浦牛セット引換券」（前売券）

：1,000枚限定

※引換は26日（土）15時、27日（日）14時まで

◆料金

各2,000円（税込）

当日券2,500円

（前売券の販売状況により提供出来ない場合有）

□問合せ先

（一社）深浦町観光協会
Tel 74-3320

温泉回数券を割引販売
します！

10月15日（火）から10月30日（水）まで期間限定で、大人用12回数券を割引販売します。

通常4,000円の数券を3,500円で販売します。

お1人様3セット、1回限りです。この機会にお買い求めください。

□問合せ先

フィットネスプラザゆとり
Tel 74-4514

第14回深浦町町民ナイ
ターバレーボール大会
参加チーム大募集！

◆日時

10月24日（木）～約1か月
毎週 月曜日・木曜日 19時

◆場所

深浦町民体育館

◆参加資格

町内に居住・勤務している者

◆参加料

1チーム 3,000円

◆チーム構成

監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手12名以内（男女混合可）

◆競技方法

①6人制とし、リーグ戦方式、3セットマッチとする

②2018年度日本バレーボール協会制定ルール

③ネットの高さ 2m35cm

④ラリーポイント25点先取とする

◆申込締切

10月16日（水）まで

□申込・問合せ先

体育協会バレーボール部（佐藤昌花）
Tel 74-2114

Fax 74-4415

**「日本海沿岸津波講演会」
の開催のお知らせ**

大きな被害を受けた日本海中部地震から36年が、また東日本大震災から8年が経ち、その間、津波に関する様々な調査、検討が行われて来ました。

そこで、地震後きわめて短い時間に大きな津波が押し寄せることが想定される深浦町において、最新の津波に関する情報を提供し、住民の皆さんに理解を深めていただき、被害の軽減と地域防災力向上を目的として「青森県」及び「あおもりの川を愛する会」が主催する「日本海沿岸津波講演会」を次のとおり開催します。皆さんのご参加お待ちしております。

なお、当日は10時から田野沢地区（限定）において、津波避難訓練を行う予定です。

津波講演会までの間にサイレンが鳴ったり、消防車や避難車両等が往来する場合がありますので、講演会に来られる方は十分注意してください。

◆日時

11月2日（土）
10時30分～12時

◆場所

田野沢福祉センター

（深浦町大字田野沢清滝44）

Tel 0173-76-2974

※車で来場される方は、田野沢漁港の指定位置内に駐車してください。（福祉センター前は、訓練で使用するため大変危険です。）

◆講演

八戸工業大学 大学院

教授 佐々木 幹夫 氏

「日本海沿岸の最大クラスの津波と地域の防災力向上について」

県土整備部 河川砂防課

主幹 蛭澤 孝司 氏

「津波浸水想定について」

◆参加費

無料

当日の入場でも大歓迎ですが、会場準備や資料準備のため事前に人数を把握したいので、出来るだけ10月25日（金）までに役場総務課消防防災係または「あおもりの川を愛する会」事務局へ電話またはFAXにて、氏名（複数の

場合は人数）、居住地区をご連絡の上お申込みください。

□問合せ先

総務課消防防災係

Tel 0173-74-2111

あおもりの川を愛する会

（青森市大字荒川字柴田102-1）

Tel 017-729-0922

FAX 017-739-3561

青森県視覚障害者情報センターからのお知らせ

青森県視覚障害者情報センター

（旧県立点字図書館）は、視覚障害者の方に、点字図書、録音図書（CD図書）や週刊誌などの録音雑誌の貸し出しを行って

います。録音雑誌により目の不自由な方でも自宅で読書ができます。貸し出しや返却に係る費用は無料

となっております。ご利用になる場合は、登録が必要となりますので、青森県視覚障害者情報センターまで問合せください。

□問合せ先

青森県視覚障害者情報センター

Tel 017-782-7799

**10月は「年次有給休暇
得促進期間」です**

―来年度の業務計画等を作成するにあたり、従業員の年次有給休暇の取得を十分に考慮しましょう―

◆事業主の皆様へ

令和元年度も後半に入り、各企業では今後、来年度の業務計画等の検討を進めていくものと思えます。

労働基準法が改正され、年5日の年次有給休暇（以下「年休」という。）の確実な取得が平成31年4月から始まっています。

各企業において、来年度の業務計画等の作成にあたり、従業員の年休取得を十分考慮するとともに、年休の計画付与制度の導入を検討しましょう。

□問合せ先

青森労働局雇用環境・均等室

Tel 017-734-6651

11月は「過労死等防止啓 発月間」です

健康で充実して働き続けることのできる社会の実現に向けて、過労死等防止の重要性への関心と理解を深めるため、11月を「過労死等防止啓発月間」としています。

◆事業者の皆さん、労働者の方々が相談しやすい環境づくりに取り組ましましょう

◆労働者の皆さん、心身の不調に気づいたら周囲の人や専門家に相談しましょう

◆労働条件に関する相談

「労働条件相談ほっとライン」
Tel 0120-811-610

（平日：17時～22時、

土日：9時～21時）

◆健康に関する相談は「こころの耳電話相談」

Tel 0120-565-455

（月火：17時～22時、

土日：10時～16時）

□問合せ先

五所川原労働基準監督署監督係
Tel 0173-35-2309

働き方改革説明会 ～今年4月法施行～

事業者を対象に、時間外労働の上限規制、年5日の年次有給休暇の取得やタイムカード等による労働時間把握の義務付けなど、今年4月に施行された働き方改革関連法に関する知識を十分に持つて労務管理を行っていただくことを目的とした説明会を開催しています。

◆日時

11月13日（水）

14時～15時30分

◆場所

五所川原合同庁舎1階

共用会議室

□申込・問合せ先

五所川原労働基準監督署監督係

Tel 0173-35-2309

※参加ご希望の方は、必ず事前にお申込みください。

消費税率の引き上げと 軽減税率制度について

一般的に「消費税」と言うのは、消費税（国税）と地方消費税（地方税）の合計したものを指します。10月1日に10%へと引上げになる消費税のうち、国税が7.8%で地方税が2.2%となっております。

日本では少子高齢化が進んでおり、社会保障費（年金や医療、介護費等）は年々増加傾向にあります。安心して生活が出来る社会を作るために、安定した財源を確保し、社会保障制度を次世代に引き継いでいく必要があります。そのため、10%へ税率が引上げられ、引上げ分は社会保障の充実と安定のために使われます。

また、家計への負担を減らすため、軽減税率制度も同時に実施されます。飲食料品（お酒・外食を除く）と新聞（定期購読契約・週2回以上発行）に係る税率は8%に据え置かれます。

詳しくは、県税ホームページ

（<http://www.pref.aomori.lg.jp/life/tax/top.html>）
をご覧ください。 県税務課へ問合せください。

□問合せ先

青森県 税務課
Tel 0177-734-9064

知って得する「豆知識」

つがる総合病院の認定看護師・歯科衛生士・リンパ浮腫療法士が、市民の皆様へそれぞれの分野における、お得で少し専門的な「豆知識」を伝授します。一緒に体験してみませんか？

◆日時

11月2日（土） 13時～15時

◆場所

つがる総合病院1階大ホール

※詳細については、ホームページをご覧ください。

□問合せ先

つがる総合病院
看護部認定看護師会
Tel 0173-35-3111

令和元年度 女性検診・骨密度検診のご案内

女性検診と骨密度検診を11月1日(金)から次のとおり3会場で実施します。20歳から84歳までの下記の対象者に受診票が送付されますので、対象者の方は必ず受診しましょう！

期 日	場 所	受 付 時 間	女性検診 実施日	骨密度検診 実施日	送迎バス
11月1日(金)	【岩崎会場】岩崎支所 TEL77-2111	12:00~13:30	○	○	○
11月13日(水)	【深浦会場】フィットネスプラザ「ゆとり」 TEL74-4514	12:00~13:30	○	○	○
11月14日(木)			○	×	×
11月21日(木)	【大戸瀬会場】深浦町農村環境改善センター TEL76-3479	12:00~13:30	○	○	○
11月22日(金)			○	×	×

■日 程

各会場までのバス運行表については、個別に送付される受診票に同封しますのでご確認ください。対象地区の区分はありません。いずれの会場でも検診が受けられます。

骨密度検診の実施日は、11月1日(金)と11月13日(水)と11月21日(木)の3日間となっています。

■検診対象者(令和2年3月31日現在で下記の年齢の方)

検診項目	対象者	検診内容	自己負担
子宮頸がん検診 ※1	20歳以上で偶数歳の女性	細胞診(医師の指示により体部細胞診検査)	無料
乳がん検診 ※2	40歳~58歳までの偶数歳の女性	マンモグラフィ2方向	
	60歳以上で偶数歳の女性	マンモグラフィ1方向	
骨密度検診 ※3	40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳の女性	二重X線吸収法(DXA法)	

奇数齢でも、昨年度に町が実施した女性検診(子宮頸がん・乳がん)を受診していない方は受診できますので、受診希望者は健康推進課へ申し込み願います。

85歳以上で偶数年の女性にあつては、希望すれば女性検診(子宮頸がん・乳がん)が受診できますので、受診希望者は健康推進課へ申し込み願います。

子宮がん検診と乳がん検診について、今年度偶数齢で、今年個別検診を受診されている方は、対象外となります。

※1 妊娠中の方、産後1年を経過していない方は受診できません。

※2 妊娠中の方、断乳後1年を経過していない方、ペースメーカー等を装着されている方は受診できません。

※3 骨密度検診は、今年度より40歳～70歳で5歳刻み年齢の方が対象となっています（健康増進法第17条第1項及び第19条の2に基づく健康増進事業実施要領に準ずる）。

■持ち物

- 受診票（鉛筆で記入して持ってきてください）
- 健康保険証（生活保護の方は、夜間休日医療受給証）
- バスタオル（骨密度検診のみ受診される方は、不要）

■その他

受付はご来場順、受診は乳がんエックス線撮影（マンモグラフィ）、骨密度検診、子宮がん検診の順となります。

子宮がんの診察は14時頃、医師が到着してから開始します。

□申込・問合せ先

健康推進課 健康増進係 TEL 82-0288

ふかうら文学館図書室 新着本のご案内

■一般書

書名	編著者等	書名	編著者等
むらさきのスカートの女	今村 夏子	シンメトリー（短編集）	誉田 哲也
平場の月	朝倉 かすみ	インビジブルレイン	誉田 哲也
百の夜は跳ねて	古市 憲寿	ももこのはなし	さくら ももこ
渦 妹背山婦女庭訓魂結び	大島 真寿美	いけない	道尾 秀介
慈雨	柚木 裕子	極夜行	角幡 唯介
食堂のおばちゃん	山口 恵以子	大家さんと僕	矢部 太郎
むかしむかしあるところに、死体がありました。	青柳 碧人	アイヌ文化で読み解く「ゴールデンカムイ」	中川裕／野田サトル
夜叉桜 長編時代小説「弥勒」シリーズ	あさの あつこ	チョコちゃんに叱られる Don't sleep through life!	チョコちゃんに叱られる！制作班
木練柿 長編時代小説「弥勒」シリーズ	あさの あつこ	日日是好日「お茶」が教えてくれた15のしあわせ	森下 典子
カササギ殺人事件 上	アンソニー・ホロヴィッツ	みそ汁はおかずです	瀬尾 幸子
カササギ殺人事件 下	アンソニー・ホロヴィッツ	小林カツ代の永久不滅レシピ 101簡単おいしいレシピ (実用 No. 1)	小林 カツ代

■児童書

書名	編著者等
レンタルロボット	滝井 幸代

□問合せ先

ふかうら文学館 TEL 84-1070

ご希望の本が町内施設に無い場合には、他市町村の図書館から取り寄せて借りることが出来ます。

図書は文学館のほか、大戸瀬支所・深浦町公民館・岩崎支所でも貸出、返却が可能です。

ほんとうに恐ろしい糖尿病 ～早期発見のために特定健診を受けましょう～

糖尿病は、進行すると「神経障害」「網膜症」「腎症」「壊疽（えそ）」などを合併します。

- 神経障害：指先の感覚などがなくなります
- 網膜症：失明につながります
- 腎症：透析につながります
- 壊疽：下肢等の切断につながります

自覚症状が少ないので、発見するためには定期的な健診受診が欠かせません。

町では、国民健康保険に加入している40歳以上の方を対象に特定健診を実施しています。まだ受診されていない方は、ぜひ受診してください。

※「糖尿病はないけど、別な病気で通院してるから大丈夫だろう」と安心している方は、かかりつけの病院で定期的に糖尿病の検査が行われているか確認してみましょう。

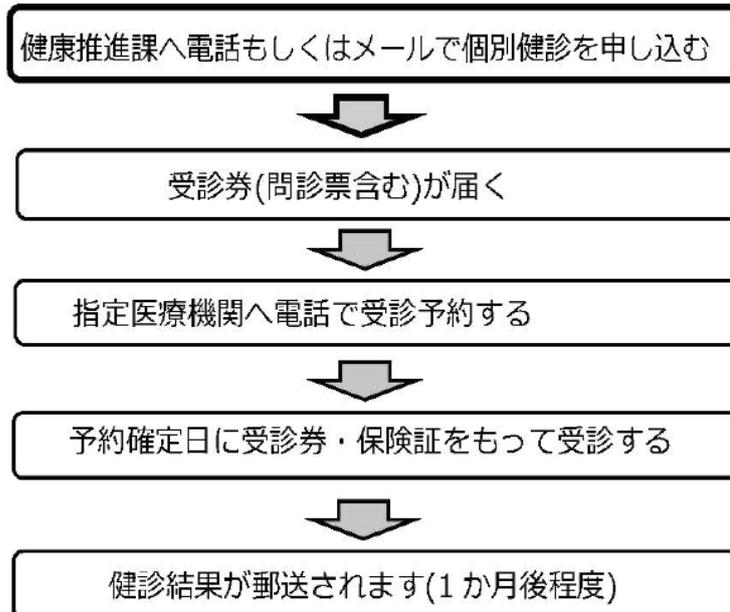
■ 国保特定健診受診可能医療機関

- 1 深浦診療所（深浦町）
- 2 越前医院（鱒ヶ沢町）
- 3 七ツ石内科（鱒ヶ沢町）
- 4 能代厚生医療センター（能代市）

■ 健診料金

無 料

■ 申請方法



※国民健康保険に加入されている方が対象となります。

※今年度、集団健診または人間ドックを受診されている方は対象となりません。

□ 申込・問合せ先

健康推進課 健康増進係 TEL 82-0288

毒キノコに注意!

例年、キノコ狩りのシーズンには
毒キノコの誤食による
食中毒が多発しています。
キノコ狩り際には、
毒キノコに十分注意しましょう。

最も中毒の多いクサウラベニタケ類とツキヨタケ

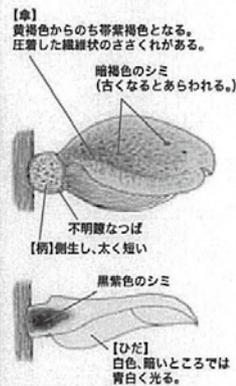
クサウラベニタケ

クサウラベニタケの仲間はホンシメジやハタケシメジと間違えやすく、県内で中毒の多い二大毒キノコの一つですが、ひだが肉色（淡紅色）をしていることで区別がつけます。



ツキヨタケ

ツキヨタケはヒラタケやムキタケと間違えやすく、同じく中毒の多い二大毒キノコの一つですが、傘の柄の部分の肉が黒紫色（褐色の場合もある）をしていることで区別がつけます。



その他の危険な毒キノコ



ドクツルタケ

致死性の猛毒のキノコ。本県においても過去に同種の誤食によると思われる中毒で、死亡事故が発生しているので注意が必要です。



カエンタケ

致死性の猛毒のキノコ。肉が堅く食用の対象となりませんが、他県では興味本位に手を出して中毒している例がみられるので注意が必要です。



イボテングダケ

毒キノコの多いテングダケ類の1種。雨等で傘のいぼが取れやすいせいか、ハタケシメジと間違えて誤食するケースが多いので注意が必要です。

キノコ狩りの際 注意すること

- ◆キノコの鑑定は専門的な知識が必要です。「…に似ている。」や「たぶん…だろう。」という素人鑑定はしないこと。
- ◆毎年、同じ時期に同じ場所に生えているキノコでも、同じ種類とは限らないので十分注意すること。
- ◆見分け方などに関する言い伝え（例：虫が食べた跡のあるキノコは食べてもよい。）は根拠がないものが多いので信用しないこと。
- ◆知らないキノコや食用と確実に判断できないキノコは…採らない、食べない、人にあげない、販売しないこと。

■写真提供/工藤伸一・手塚豊 ■イラスト/工藤伸一 ■協力/青森県きのこ会

青森県

健康福祉部 保健衛生課

TEL: 017-734-9214 FAX: 017-734-8047

<保健所>東地方 TEL017-741-8116 /弘前 TEL0172-33-8521 /八戸 TEL0178-27-5111 /五所川原 TEL0173-34-2108 /上十三 TEL0176-23-4261 /むつ TEL0175-24-1231



令和元年

秋の火災予防運動



令和元年10月21日（月）～10月27日（日）

【統一標語】

『ひとつずつ いいね！で確認 火の用心』

県下一斉に「令和元年青森県安芸の火災予防運動」が実施されます。これからの季節は、日増しに寒くなり、暖房器具を取り扱う機会も増えます。日に対する油断をなくし、尊い生命と貴重な財産を火災から守りましょう。

◎消防車両等による秋の火災予防パレードを実施します。

■日時 10月20日（日） 9時出発

住宅用火災警報器をつけましょう！

住宅用火災警報器は、火災の煙などを感知し、音声や警報音が鳴り火災の早期発見に大変有効です。

■設置義務のある場所は次のとおりです

- ①すべての寝室が対象（子供部屋などでも、就寝に使用する部屋は設置）
- ②2階以上に寝室がある場合は階段の上部

※義務はありませんが、居間や台所への設置もおすすめします。

■取り付け位置は次のとおりです

〈天井の場合〉

▼通常の壁面からの取付位置

火災警報器の中心を壁から60cm以上離します。

60cm以上

▼梁などがある場合の取付位置

火災警報器の中心を梁から60cm以上離します。

60cm以上

▼エアコンなどの吹き出し口付近の取付位置

換気扇やエアコンの吹き出し口から1.5m以上離します。

1.5m以上

〈壁面の場合〉

天井から15～50cm以内に火災警報器の中心がくるように取り付けます。

15cm

50cm

設置可能範囲

※設置から10年以上経過している場合は、電池切れや本体内部の危機が劣化していることが考えられるので、本体を交換することをおすすめします。

■次のことにも注意しましょう

- ★ライターは子供の手の届かないところに保管
- ★給油は必ず火を消してから行う。
- ★ストーブの上で洗濯物を乾かさない。
- ★電気ストーブ等の周囲は整理整頓する。

□問合せ先 深浦消防署 TEL 74-2994 岩崎分署 TEL 77-2119

高齢者世帯等の住宅防火訪問を実施します！

深浦町消防団では、一人暮らし高齢者及び高齢者のみの世帯等を対象に、女性消防団員による訪問を通して消防団に対する理解を深めてもらうとともに、万が一の災害から高齢者等を保護し、火災等の発生を未然に防止することを目的に、住宅防火訪問を実施します。

防火訪問の実施に際して個別の連絡はせずに行いますので、ご協力をお願いします。

■対象世帯

一人暮らし高齢者及び高齢者のみの世帯等のうち、特に訪問が必要と認める世帯の訪問を予定しています。

■実施期間

10月21日(月)～11月30日(土)

※青森県火災予防運動期間を含む期間に実施します。

■訪問者

女性消防団員

※消防団活動服を着用して訪問します。

■訪問要領

玄関先で火災予防等についてお話をしますが、ご要望があれば屋内に入り火気の取り扱いの様子などを見させていただきます。

□問合せ先

深浦消防署内 消防団事務担当 TEL 74-2994

住宅防火いのちを守る7つのポイント～3つの習慣・4つの対策～

死者の発生した住宅火災の主な原因は、たばこ、ストーブ、こんろです。これらの火災を起こさないために「3つの習慣・4つの対策」を心がけましょう。



弘前大学深浦エコサテライトキャンパス令和元年度第1回公開講座

深浦町×弘前大学 2019 シンポジウム

本当に、子供の力に なる「命の教育」とは ～深浦町の保健教育の取組から～

深浦町では、今年度から自殺対策として「sos の出し方教育」に取り組んでいます。子どもが生きる喜びを味わい、健やかに成長するために、どのような関わりや教育、環境が必要なのでしょうか。学校教育と保健福祉行政に携わる4人がお話しします。どなたでも参加できます。お気軽にお越しください。

【日時】 2019年11月3日（日）13:00～15:30

【場所】 深浦町役場 1階 町民文化ホール（入場無料）

【シポジスト】大和 陽子（深浦町立岩崎中学校 養護教諭）
山下 孝子（青森市立浪打中学校 教頭）
小野 規子（深浦町健康推進課 課長補佐）
新谷 ますみ（弘前大学教育学部 准教授）

【主催】 深浦町・国立大学法人弘前大学

【共催】 深浦町教育委員会

